



# NISA口座開設・利用状況調査結果 (平成27年9月30日現在)

日本証券業協会

# I. 証券会社におけるNISA口座開設・利用状況調査結果 (平成27年9月30日現在)

# I - 1. 調査結果の概要（平成27年9月末時点）



	平成26年			平成27年		
	3月末時点	6月末時点	12月末時点	3月末時点	6月末時点	9月末時点 (平成27年6月末時点比)
NISA取扱 証券会社数(社)	129	131	130	130	130	<b>130</b>
勘定設定口座数 ※1(口座)	4,215,774	4,632,298	5,130,914	5,374,172	5,565,265	<b>5,721,569 (2.8%増)</b>
稼働口座数 ※2(口座)	—	1,329,222	2,330,874	2,616,956	2,841,335	<b>3,063,555 (7.8%増)</b>
稼働率※3	—	28.7%	45.4%	48.7%	51.1%	<b>53.5% (2.4ポイント増)</b>
購入金額※4	6,080億円	9,202億円	1兆8,258億円	2兆6,780億円	3兆1,493億円	<b>3兆5,821億円</b>
				平成27年利用枠分： 8,522億円	平成27年利用枠分： 1兆3,235億円	<b>平成27年利用枠分： 1兆7,563億円</b>
平均購入金額 ※5	—	692,267円	783,329円	325,630円	465,810円	<b>573,293円</b>

※1 各年分の投資利用枠が設定された口座の数

※2 勘定設定口座のうち、平成26年又は平成27年の投資利用枠のいずれかで買付があった口座（稼働口座）の数

※3 勘定設定口座数のうち、平成26年又は平成27年の投資利用枠のいずれかで買付があった口座数の割合

※4 平成26年及び平成27年の利用枠で買付があった金額の合計

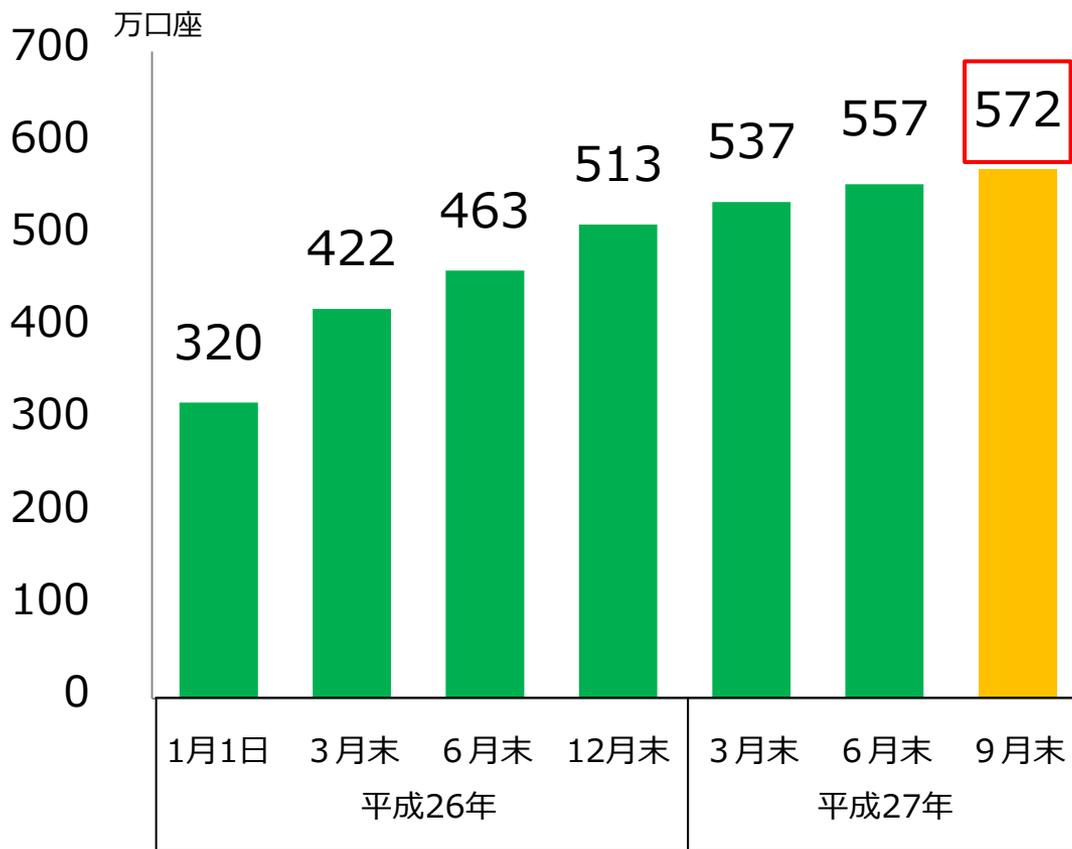
※5 平成26年及び平成27年の利用枠で買付があった口座の各年分の利用枠における1口座当たりの平均購入金額

平成27年3月末、6月末、9月末の平均購入金額は、新たな年分の利用枠での平均購入金額となる

## I - 2. NISA口座数の推移

- 平成27年9月末の証券会社のNISA勘定設定口座数（※）は約572万口座に達した。  
※各年分の投資利用枠が設定された口座の数

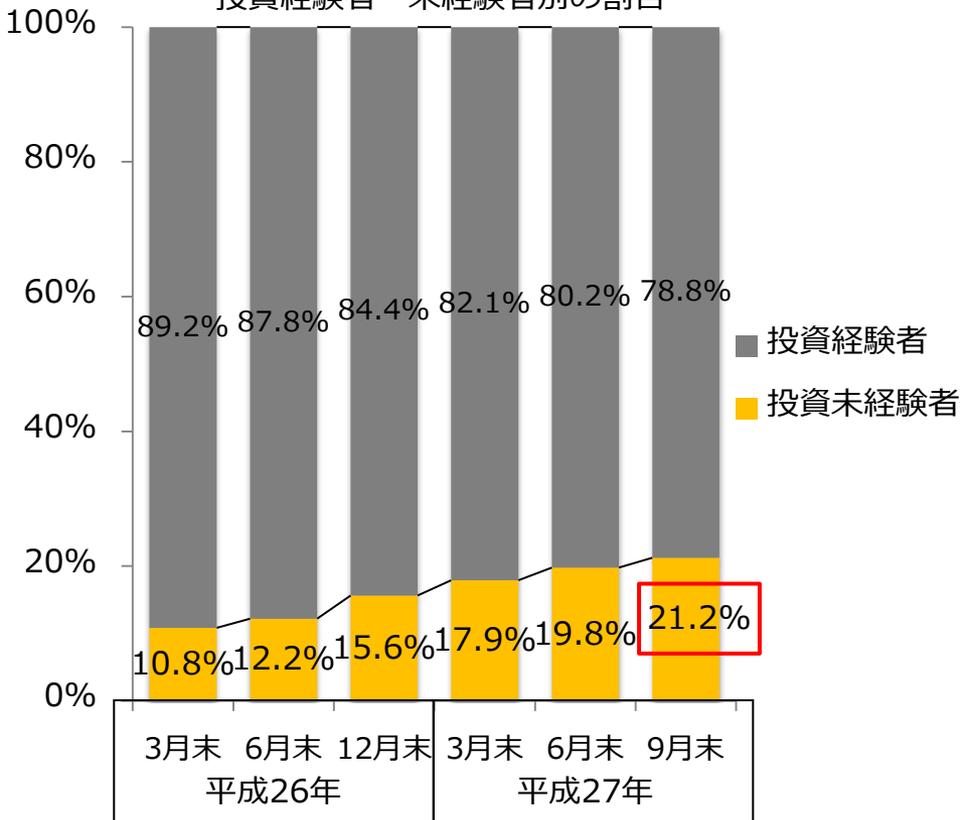
証券会社のNISA勘定設定口座数の推移



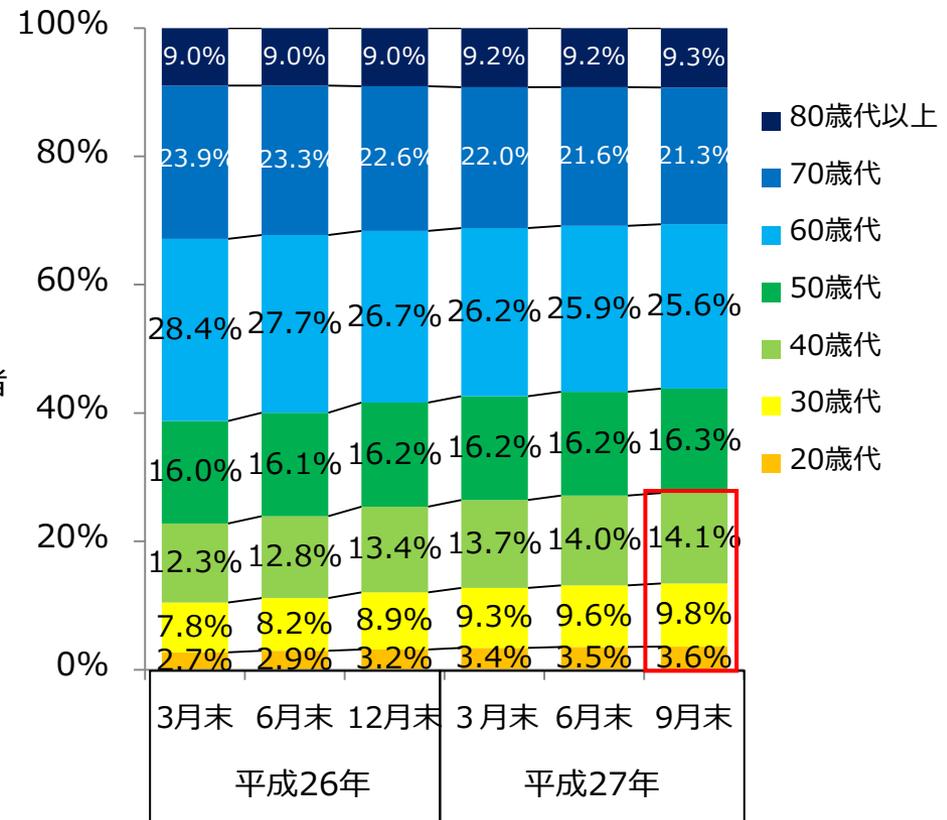
# I - 3. 投資経験者・未経験者別、年代別の割合

- 平成27年9月末の証券会社のNISA勘定設定口座数のうち、投資未経験者（※）の割合は21.2%に達し、制度開始以降、初めて20%を超えた。
- NISA勘定設定口座数のうち、20歳代～40歳代の割合はそれぞれの年代で徐々に増加しており、合計で27.5%に達した。

投資経験者・未経験者別の割合



年代別の割合

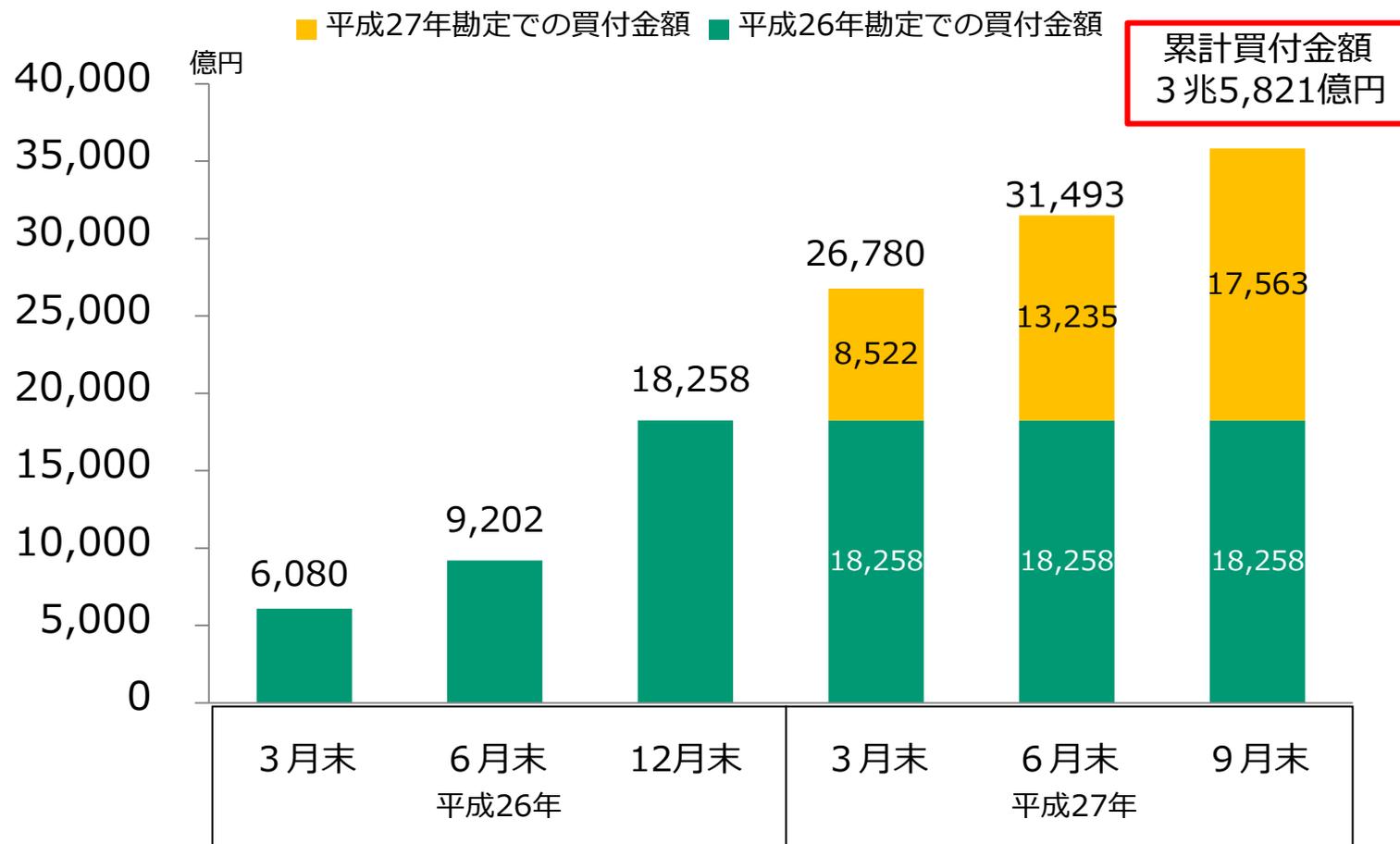


※「投資未経験者」は、報告のあった証券会社において平成25年4月1日以降に証券総合口座を開設した投資家

# I - 4. NISA口座における買付額の推移

- 平成27年勘定でのNISAの買付金額は1兆7,563億円に達し、9月末時点で平成26年勘定での1年間の買付金額1兆8,258億円に迫る金額の買付けが行われた。
- 制度開始以降の累計買付金額は3兆5,821億円に達した（平成27年6月末比13.7%増）。

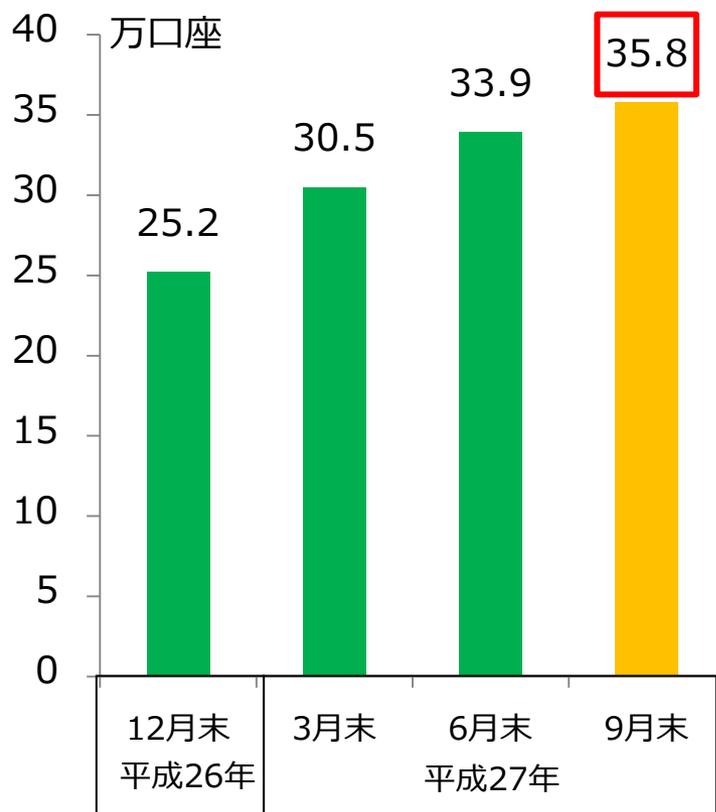
証券会社のNISA勘定設定口座における買付金額の推移



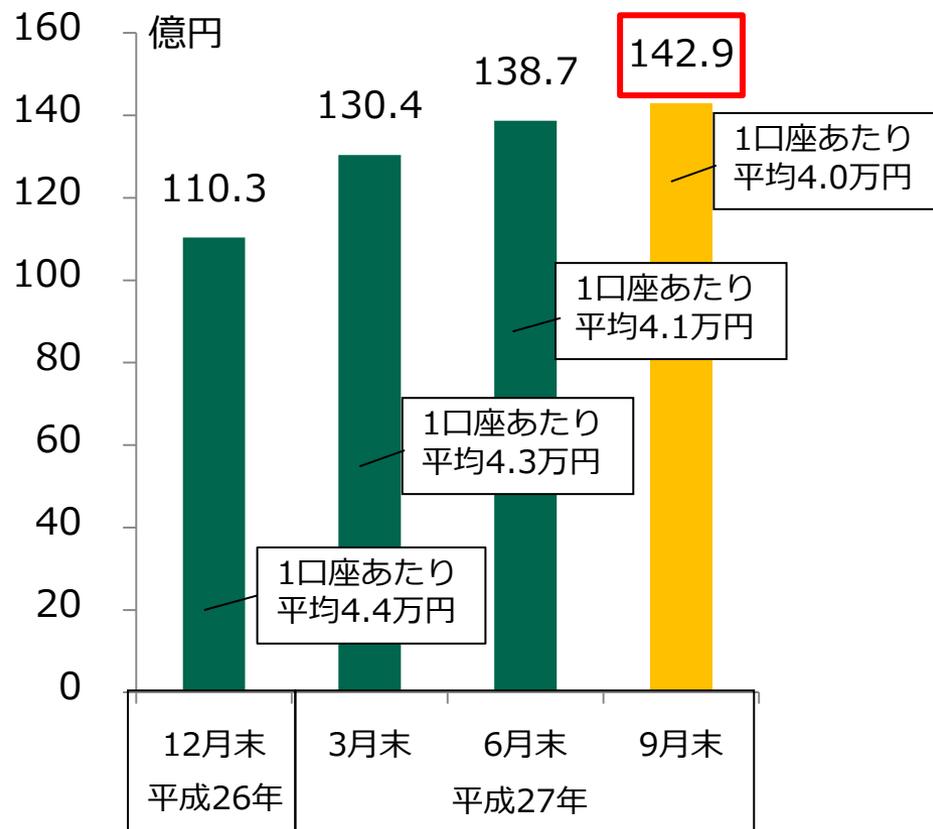
# I - 5. NISA口座における積立投資の状況

- 平成27年9月末の証券会社のNISA口座での積立投資契約口座数は35.8万口座に達した。
- 積立投資契約により設定された毎月の積立額142.9億円（年換算で1,715億円）。

積立投資契約NISA口座数の推移



積立投資契約による毎月の積立投資設定金額の推移



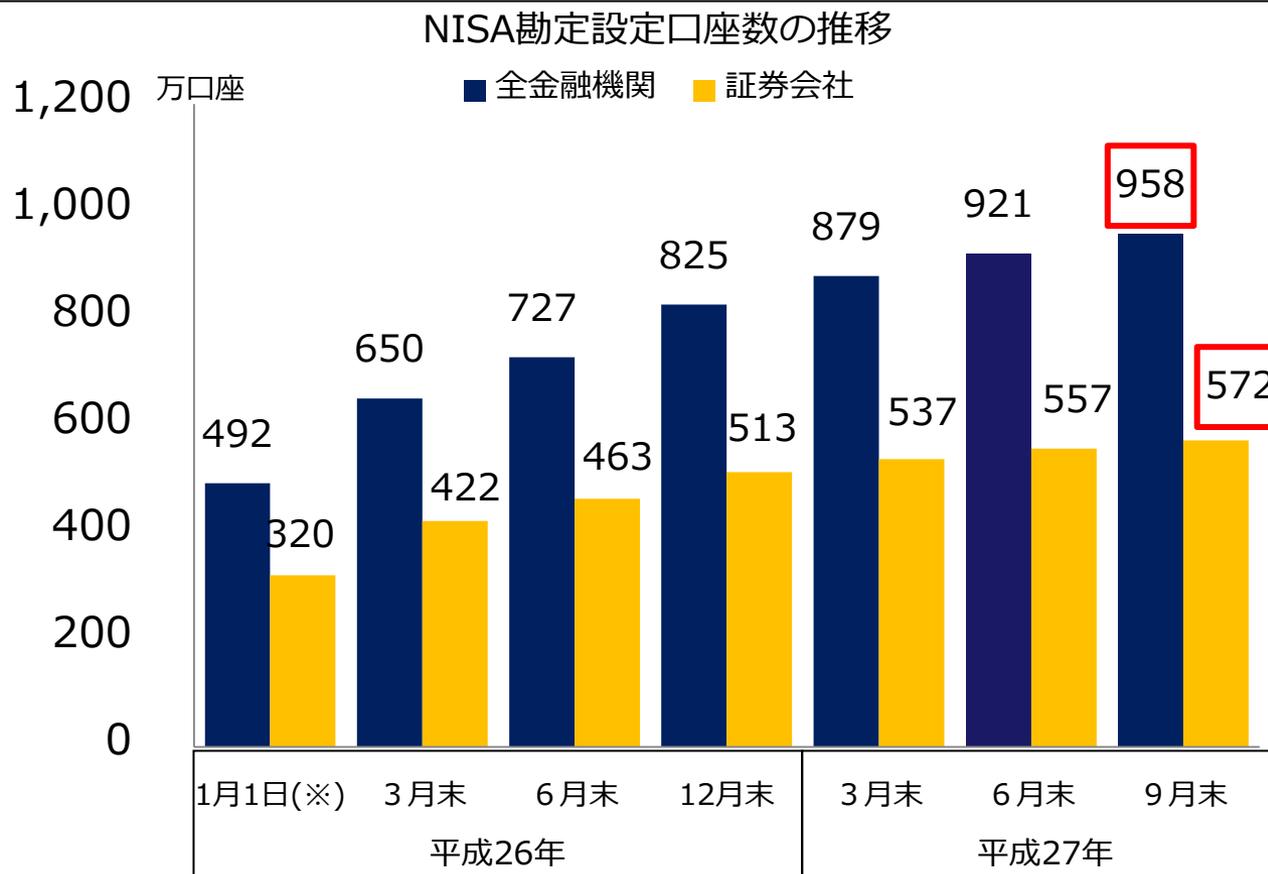
## Ⅱ. 全金融機関におけるNISA口座開設・利用状況調査結果 (平成27年9月30日現在)

## Ⅱ - 1. NISA口座数の推移

- 平成27年9月末の全金融機関（※1）のNISA勘定設定口座数（※2）は約958万口座に達した。
- 平成27年9月末の証券会社のNISA勘定設定口座数は572万口座に達した。

※1 全金融機関とは、証券会社、銀行、信託銀行等の金融機関をいう。

※2 各年分の投資利用枠が設定された口座の数



※ 全金融機関の1月時点での数値については、一部の金融機関において平成26年1月1日の計数が把握できず、平成26年1月中の把握可能な時点での口座数を計上している。

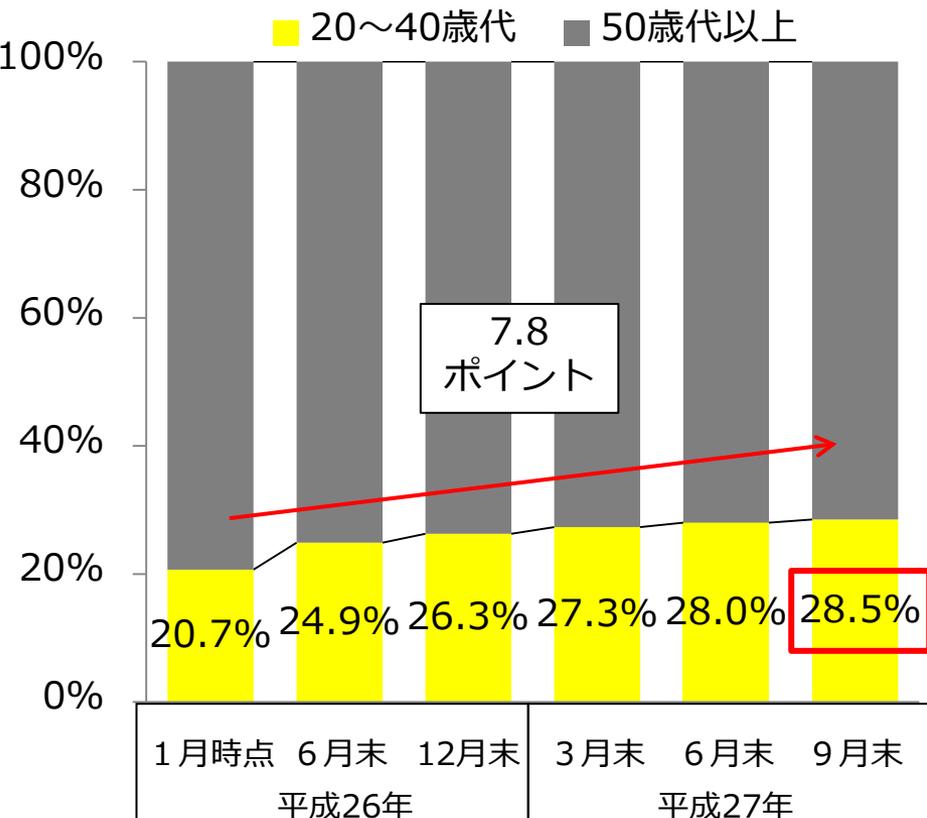
## Ⅱ - 2. NISA口座数の年代別割合

- NISA勘定設定口座数のうち、20～40歳代の割合はそれぞれの年代で徐々に増加している。
- 平成26年1月時点（※）と比較して、20～40歳代の割合は全金融機関で7.8ポイント、証券会社では8.0ポイント増加している。

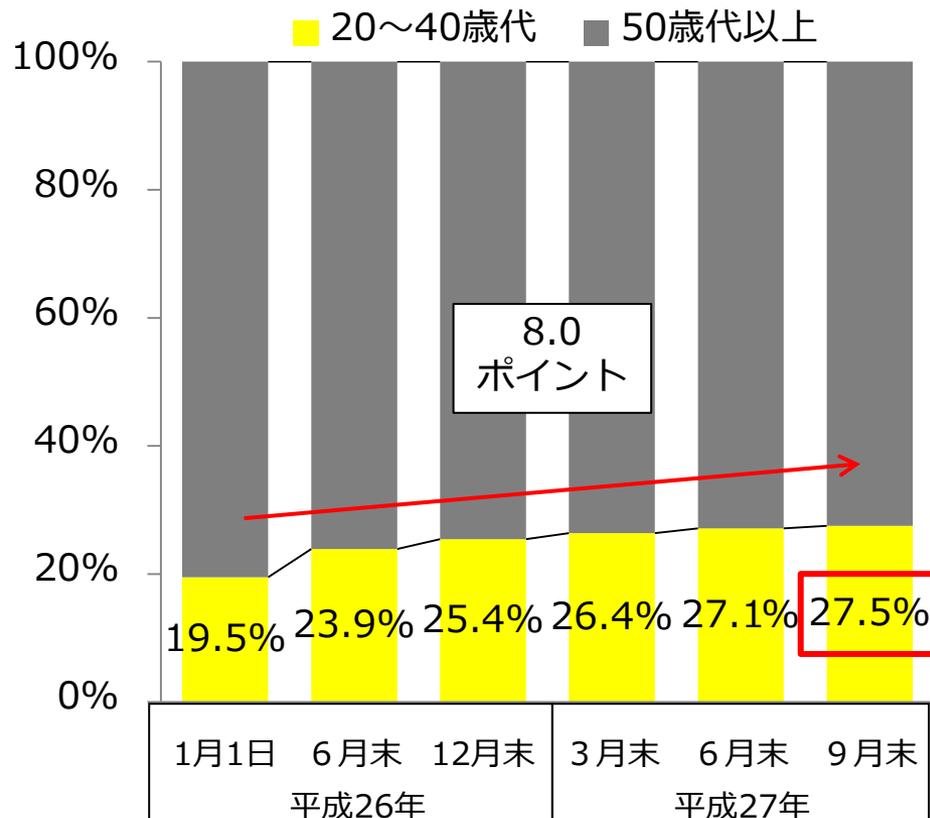
※ 全金融機関の1月時点での数値については、一部の金融機関において平成26年1月1日の計数が把握できず、平成26年1月中の把握可能な時点での口座数を計上している。

### 口座数の年代別割合

#### 全金融機関

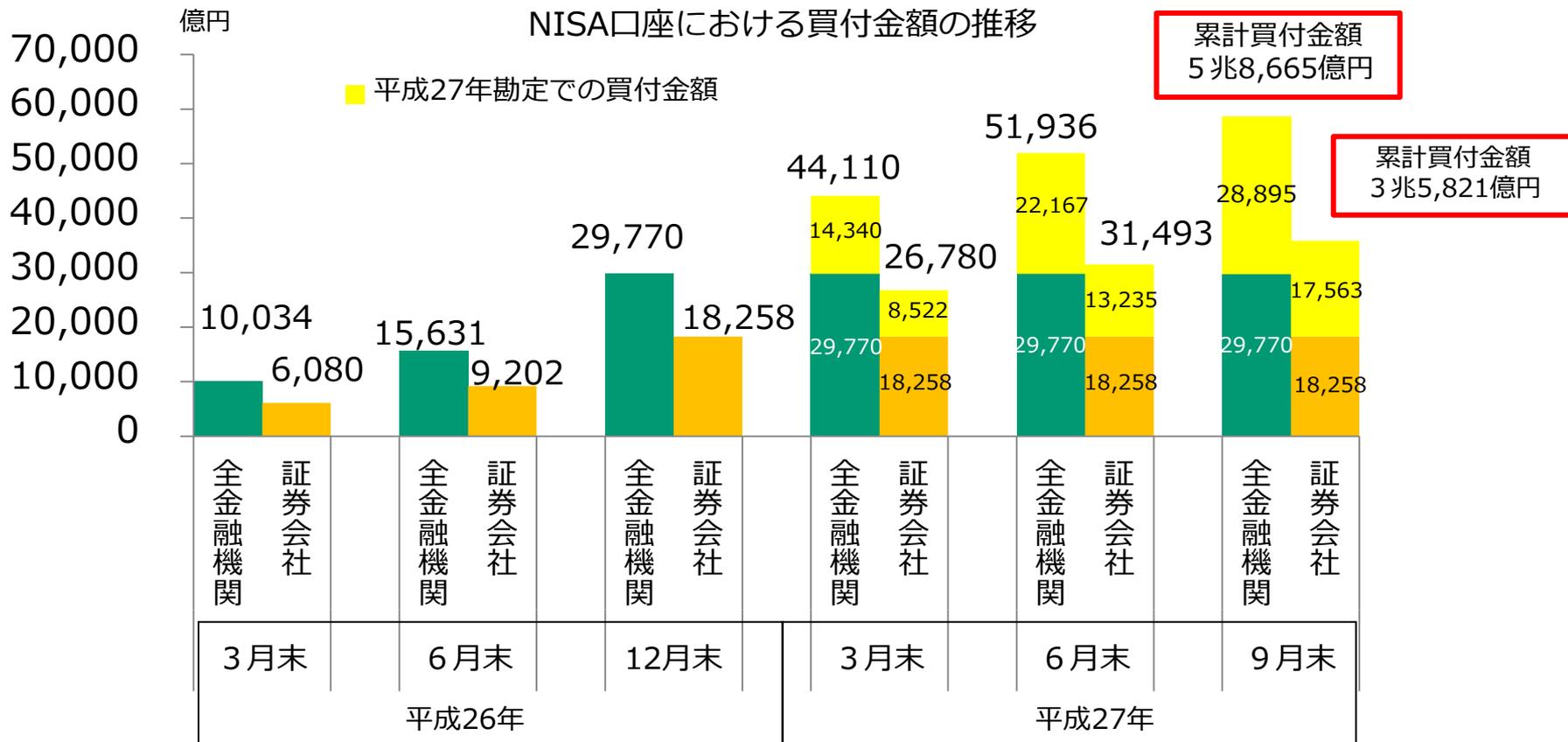


#### 証券会社



## Ⅱ - 3. NISA口座における買付額の推移

- 平成27年勘定でのNISAの買付金額は、全金融機関では2兆8,895億円、証券会社では1兆7,563億円に達し、9月末時点で平成26年勘定での1年間の買付金額2兆9,770億円、1兆8,258億円にそれぞれ迫る金額の買付けが行われた。
- 制度開始以降の累計買付金額は、全金融機関で5兆8,665億円、証券会社では3兆5,821億円に達した（平成27年6月末比それぞれ13.0%、13.7%増）。



※ 端数処理（四捨五入）の関係で、総額と内訳が一致しない場合がある

# 主要証券会社10社のNISA口座利用状況 (平成27年11月30日現在)



## 1. NISA利用状況 (平成26年以降の累計ベース)

	平成27年10月31日現在	平成27年11月30日現在	増加	増加割合
<b>1. NISA総口座数</b>	<b>4,679,834口座</b>	<b>4,729,530口座</b>	49,696口座	1.1%
<b>2. 勘定設定口座数※1</b>	<b>4,650,088口座</b>	<b>4,695,984口座</b>	45,896口座 ※2	1.0%
うち稼働口座数※3 (勘定設定口座数に占める割合)	2,546,525口座 (54.8%)	2,589,894口座 (55.2%)	43,369口座	1.7% (0.4ポイント)
<b>3. NISA総買付額※4</b>	<b>28,989億円</b>	<b>29,742億円</b>	753億円	2.6%
<b>4. 積立買付契約口座数※5</b>	<b>357,069口座</b>	<b>360,319口座</b>	3,250口座	0.9%
<b>5. 積立総買付額</b>	<b>1,696億円</b>	<b>1,786億円</b>	90億円	5.3%

※1 各年の利用枠が設定された口座の数

(NISA総口座数との差異は、金融機関変更等により27年の利用枠が設定されていない口座を除外していることが要因。)

※2 NISA総口座数の増加分との差異は、金融機関変更により27年の利用枠が廃止された口座の分、勘定設定口座数が減少したことが要因

※3 平成26年又は平成27年の利用枠のいずれかで買付があった口座(稼働口座)の数

※4 平成26年及び平成27年の利用枠での買付け金額の合計

※5 各月末において積立買付契約を結んでいる口座の数

## 2. N I S A 利用状況（各年の月次ベース）

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
26年	勘定設定口座数	2,788,898	3,083,184	3,300,861	3,511,412	3,584,805	3,644,834	3,716,300	3,790,553	3,867,157	3,938,410	3,996,463	4,066,810
	(前月比)		(294,286)	(217,677)	(210,551)	(73,393)	(60,029)	(71,466)	(74,253)	(76,604)	(71,253)	(58,053)	(70,347)
	買付け口座数 ※1	389,020	575,147	753,760	868,339	954,972	1,047,907	1,155,524	1,262,403	1,372,302	1,509,767	1,611,198	1,832,745
	(前月比)		(186,127)	(178,613)	(114,579)	(86,633)	(92,935)	(107,617)	(106,879)	(109,899)	(137,465)	(101,431)	(221,547)
27年	買付額※2	2,333	3,482	4,574	5,563	6,220	6,977	7,927	8,867	9,777	11,052	11,955	14,189
	(前月比)		(1,149)	(1,092)	(989)	(657)	(757)	(950)	(940)	(910)	(1,275)	(903)	(2,234)
	平均買付額	599,712	605,410	606,824	640,648	651,328	665,803	686,009	702,391	712,453	732,033	741,994	774,194
	勘定設定口座数	4,125,702	4,198,636	4,279,026	4,338,365	4,388,958	4,444,609	4,498,260	4,545,406	4,581,786	4,650,088	4,695,984	
(前月比)		(72,934)	(80,390)	(59,339)	(50,593)	(55,651)	(53,651)	(47,146)	(36,380)	(68,302)	(45,896)		
27年	買付け口座数 ※3	692,432	939,301	1,186,632	1,329,778	1,443,922	1,575,778	1,703,221	1,831,586	1,920,079	2,109,215	2,175,851	
	(前月比)		(246,869)	(247,331)	(143,146)	(114,144)	(131,856)	(127,443)	(128,365)	(88,493)	(189,136)	(66,636)	
	買付額※2	2,627	4,440	6,427	7,811	8,858	10,048	11,333	12,593	13,495	14,800	15,553	
	(前月比)		(1,813)	(1,987)	(1,384)	(1,047)	(1,190)	(1,285)	(1,260)	(902)	(1,305)	(753)	
27年	平均買付額	379,387	472,692	541,617	587,391	613,468	637,653	665,386	687,546	702,836	701,683	714,801	

- ※1 平成26年の利用枠で買付けのあった口座数
- ※2 買付額は億円単位で表示（億円未満四捨五入）
- ※3 平成27年の利用枠で買付けのあった口座数

調査対象：主要証券会社10社（大手証券会社5社、インターネット専門証券会社5社）

平成 27 年 12 月 16 日

日本証券業協会

昨年大好評だった「シニアのための金融知識セミナー」を 12 月に東京で開催！  
 “投資詐欺などの手口” や “金融基礎知識” を知り自分を守る方法を伝授

日本証券業協会では、来る 12 月 22 日（火）、東京（日本橋）において、投資詐欺や金融トラブルに巻き込まれないために必要な「投資のキホン」を身に付けていただくことを目的に、「シニアのための金融知識セミナー」を開催します！（入場無料（事前申込制・先着順））

**「シニアのための金融知識セミナー」**  
**聞いてナットク！だまされないための投資のキホン**

日時	12月22日（火曜日）午後2時から（開場：午後1時30分）
会場	東京証券会館 8階ホール（中央区日本橋茅場町1-5-8）
定員	240名

プログラム

**第1部 落語で学ぶ投資詐欺**  
 ～こんな手口にご用心！～

具体的な投資詐欺の手口について、ユーモアを交えながら注意喚起する口演です。



落語家  
 たてかわ ひらりん  
 立川 平林氏

**第2部 聞いてナットク！**  
 だまされないための投資のキホン

リスクとリターン、各種金融商品の魅力や注意点、未公開株やファンドについての知識など、だまされないためのキホンを解説します。



ファイナンシャル・プランナー  
 内山 貴博氏

○ 本件に関するお問い合わせ先：  
 日本証券業協会  
 普及・啓発部 ☎03-3667-8020



とうしくん

入場無料・事前申込制  
 いますぐ聞きたいNISAや  
 ジュニアNISAの質問ができる  
 相談コーナーもあるよ！

参加者にはプレゼントを用意！  
 ・投資のキホンが分かる刊行物  
 ・とうしくんエコバッグ

◆申込方法：①インターネット

イーソーシ・ネット

検索

②ハガキ、③FAX

お名前、ご住所、年齢、電話番号、お申込者人数を記載

◆申込先：

〒103-0025 中央区日本橋茅場町1-5-8  
 日本証券業協会 普及・啓発部宛  
 (FAX：03-3668-6575)